

こんぺいとう通信



皆さん、「不思議研究所」というのを聞いたことがありますか？

先日、教室あてに1通のファックスが送られてきました。差出人を見ると、「不思議研究所 所長 森田健」と書かれていました。ファックスの書き出しはこうです。

「お願いがあります。私は不思議なことを研究している森田健と申します。自分で申し上げるのも恥ずかしいのですが、テレビ放映などもされており、日本ではかなり有名な研究者です。」

そしてこの後は、『運命を変えることのできる占い』のことが書かれています。その占いのレポートを送るから、読んで評価してほしいというのです。不思議なことを研究しているというより、あなたの方が不思議です、と心の中で突っ込んでから、さっそくインターネットで調べてみました。そうしたら、不思議研究所のウェブページが出てきたのですが、どんな研究所なんだかよくワカリマセン。でも森田さんという方は、確かに何冊もの本を出されているようですね。もしかしたら、結構有名な人なのではないでしょうか？どなたか、この件についてご存知の方がいらしたら、ぜひ教えてください。気になって気になって…。ちなみに、ファックスの全文を読みたい方は、お見せしますよ w

教室からのお知らせ

パソコン検定試験の日程について

いろはパソコン教室は、全日本情報学習振興協会の検定試験会場となっております。現在教室で実施しているのは「パソコン技能検定Ⅱ種試験」です。

この試験は1級から3級まであり、WordやExcelの実力を測るためのものです。教室で勉強した実力を試してみるのにはもってこいの試験です。文部科学省後援の試験ですので、就職や転職を考えていらっしゃる方にとっては、履歴書に書いて実力をアピールすることができます。もちろん、それ以外の方でも、自分を磨いてみるという意味合いでも、お奨めしますよ。

さて、平成18年度の試験日程が発表になりました。年6回の実施ですが、次回の検定日は6月4日です。申込期間は4月17日～5月9日となっておりますので、ご希望の方はインストラクターまでお申し込みください。試験の詳細についてもお訊ねくださいね。

実施回数	試験実施日	申込期間
第46回	平成18年6月4日(日)	4月17日～5月9日
第47回	平成18年8月6日(日)	6月21日～7月6日
第48回	平成18年10月8日(日)	8月24日～9月8日
第49回	平成18年12月3日(日)	10月18日～11月2日
第50回	平成19年2月11日(日)	12月19日～1月12日


試験なんて、学生のとき以来、という方も多いのではないのでしょうか。久しぶりに試験を受けてみるというのも、きっとよい刺激になるのではないのでしょうか。

今回はバックナンバーをお届けします。今回は後藤勝治さんの登場です。

動機は？ワープロ製造中止。いずれは壊れて困る時が来る。今時パソコンが出来ないと人間ではないの雰囲気。時代に取り残されそうな感じ。かねがねパソコンが使えるようになったらと。だが！果たして出来るか？どうもとつき難く！！こんな時、用事で友人と待ち合わせた所が MIPS 教室の前でした。その方が受講中だったので、思い切って早速先生に紹介していただいたのですが、親切な完全個人指導。全く幸運の出会いとなりました。

スイッチONから始まった受講は毎日が初体験ばかり。最初は抵抗心。なぜローマ字入力なのか？変換キーが日本語なのに、なぜ改行が Enter で、矢印が Pointer で、先削除や後削除が Delete と BackSpace と横文字なのか？プロパティ？インデント？これらを改良した機器ができれば誰でもがとつき易くなるのでは？横文字は格好がいいから？等と

横文字ばかりの専門用語に内心反発。いや、国際的機器だから、いや、適当な日本語がないから？いろいろ疑問多発。こう考えるのは年のせいかな？今は、訳はどうでも素直に丸暗記しようとする。先生は我々のような高齢者に教えるのは相当な忍耐が必要だと推察する。何回も同じ事を聞いたり、次の週には忘れていたり、やる気はあるのだが頭の回転が進まない。まことに申し訳のない次第なのです。現在はインターネットで検索したり、やっとデジタル写真を印刷できるようになり楽しんでおります。今年の暮れには旅の1コマ写真入りのオリジナル年賀状を作ろうとか、その後は趣味のビデオ編集やBGM、ナレーションのアフレコをパソコンでやろうなどと夢が膨らみ、段々と興味が湧いてきておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

 劇のニュース <インターネットで見つけた出来事>

米フロリダ州南西部に住むローリ・パチェリさんがドアをノックする音を聞いて玄関に出たところ、目の前にいたのは人ではなく、口の周囲が血だらけの、体長約2.4メートルのワニだった。ローリさんは、「本当に大きなワニで、凶暴だった」と、驚いている。

この雄ワニは、住宅の裏手にある池に生息していたらしい。飼い犬の散歩に出たパチェリさんの後をついて、住宅街に迷い込んだようだという。

約1時間ほど玄関先に居座った後、池に戻ったところを、通報を受けた専門家が捕獲した。鼻先を強くドアにぶつけて「ノック」したため、出血したと見られている。かけつけた専門家は、今の時期はワニの繁殖期で、雄ワニが思いがけない場所に出現するのは、珍しいと話している。

パチェリさん夫妻が暮らすのは、警備員が部外者をチェックし、住民と許可を受けた訪問者以外は立ち入れない、フェンスで囲われたゲーティッド・コミュニティと呼ばれる住宅街。「こんな近所でワニが歩いているところなんて、見たこともなかった。ましてやドアをノックするなんて」と、本当に仰天していた。

AP 通信 2006.3.28

やっと暖かくなりましたね。嬉!! (坂)

